

平成十九年五月二十一日提出
質問 第二三三三号

沖縄返還についての日米密約に係る「口止め」に関する質問主意書

提出者 鈴木宗男

沖繩返還についての日米密約に係る「口止め」に関する質問主意書

一 元毎日新聞記者の西山太吉氏が岩波新書より『沖繩密約』（以下、「本書」という。）という著書を上梓したことを外務省は承知しているか。

二 「本書」の二百頁から二百一頁にかけて、

「二〇〇二年に発覚した米秘密文書で再び“密約”が証明された際、当時の川口外相は『かつて（二〇〇〇年）河野外相が吉野元アメリカ局長に密約の有無を確認したところ、吉野氏は、密約は無いと回答したと聞いている』（国会答弁、記者会見）と述べ、吉野氏の河野外相に対する“密約否定”の回答が、政府の否定発言の根拠となっていることを明確にした。

ところが、二〇〇六年二月、吉野が密約の存在を認めるに至った際、朝日新聞の諸永記者が二〇〇〇年当時の吉野の“否定発言”の背景をただしたのに対し、吉野は『あの時は河野外務大臣から、密約否定を頼まれた』、つまり“口止め”されたことを明らかにしたのである。」

という記述があるのを外務省は承知しているか。

三 二にあるように、当時の河野外相が吉野元アメリカ局長に密約を否定するよう口止めしたという事実は

あるか。

四 二の記述に関連して、外務省から西山太吉氏に何らかの意見を伝えたという事実があるか。
右質問する。